

エネルギーモニタユーティリティ 3 取扱説明書

Windows11

目次

1. はじめにお読みください	1
2. ソフトウェアのインストール	3
3. ドライバー署名の強制を無効にする	5
4. USB ドライバーのインストールについて	9
5. エネルギーモニタユーティリティ 3 の操作方法について	14
6. アンインストール方法について	16
6-1. USB ドライバーのアンインストールについて	16
6-2. ソフトウェアのアンインストールについて	19
7. トラブルシューティング	20

1. はじめにお読みください

<ご利用条件>

- ・本ソフトウェアは長州産業株式会社（以下、当社という）製太陽光発電システム向けカラー表示ユニットの履歴データ転送機能を利用するためのものです。

対象品番： CMCS-03-A-W

CMCS-03-B-W

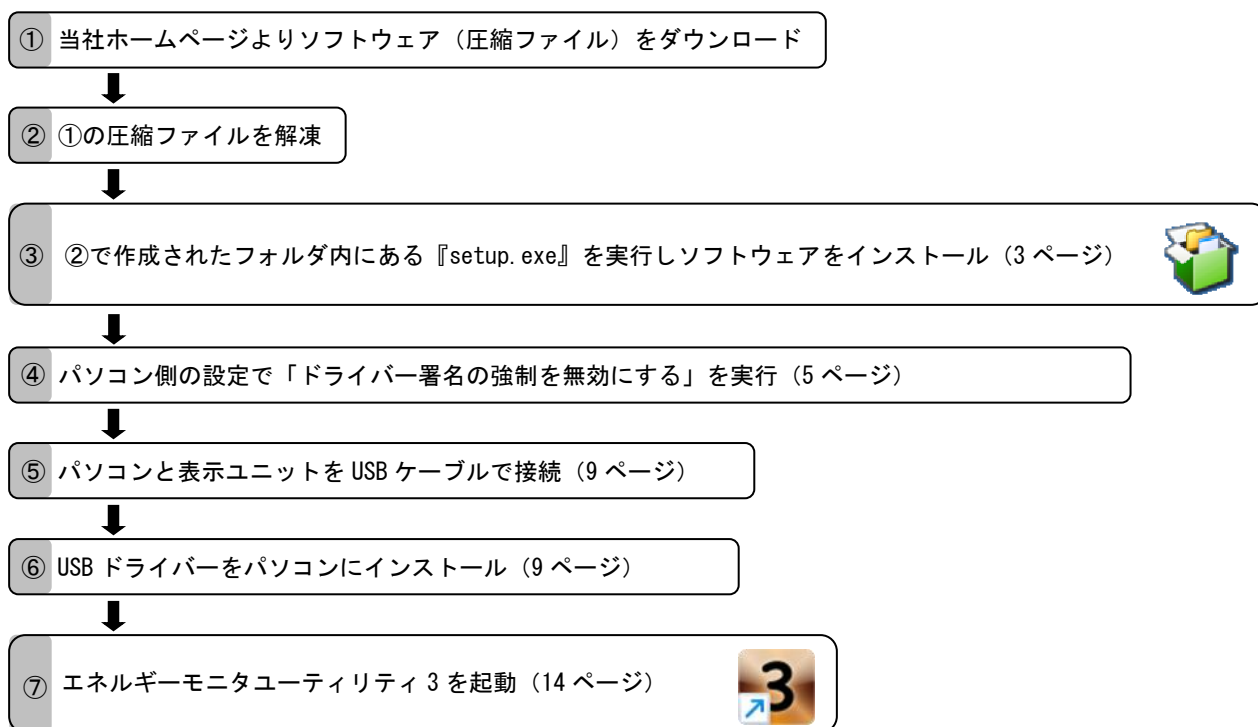
- ・本ソフトウェアの対応 OS は Microsoft Windows11 のみです。他の OS では動作しません。
- ・本説明書の対応 OS は **Microsoft Windows11** のみです。他の OS とは操作手順が異なります。
- ・本ソフトウェアを使用するためにパソコンと表示ユニットを USB ケーブル (A-miniB タイプ) で接続する必要があります。USB ケーブル (A-miniB タイプ) は付属していません。**市販品の USB ケーブル (A-miniB タイプ) をご準備ください。**
- ・本ソフトウェアのダウンロードおよびインストール作業はお客さまの責任において行ってください。
- ・本ソフトウェアはパソコンとカラー表示ユニットを接続して履歴データを転送するためにのみ使用してください。
- ・本ソフトウェアの著作権は当社に帰属します。
- ・本ソフトウェアを許可なく転載・配布・商業行為に使用しないでください。
- ・本ソフトウェアを解析・変更または改造行為を行わないでください。
- ・本ソフトウェアは日本国内でのみ使用してください。
- ・本ソフトウェアはバージョンアップなどにより予告なく仕様を変更することがあります。
- ・本ソフトウェアにより生じたいかなる損害についても、当社はその責任を負いません。
- ・Microsoft Windows11 は Microsoft Corp. の登録商標です。

1.はじめにお読みください

<はじめに>

- ・本機能を使用するための設定フローは次の通りです。

詳細については3 ページ以降をご確認ください。



※インストールは Administrator ユーザーまたは管理者権限のあるユーザーにて行ってください。

- ・本ソフトウェアで転送できる履歴データは次の通りです。

発電電力量 (kWh)、消費電力量 (kWh)、売電電力量 (kWh)、買電電力量 (kWh)、外部発電電力量 (kWh)

	ファイル名	データ記録間隔	データ範囲
日間データ	年+月+日+時刻+日間.csv	1 時間	3 2 日間
月間データ	年+月+日+時刻+月間.csv	1 日間	1 3 ヶ月間
年間データ	年+月+日+時刻+年間.csv	1 ヶ月間	1 0 年間

- ・履歴データは CSV ファイルでパソコンへダウンロードされます。表計算ソフト（Excel）で開いてください。

- ・本書に掲載している画像と実際の画像には若干異なる場合があります。

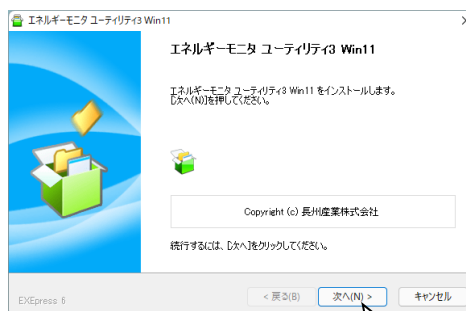
2. ソフトウェアのインストール

ソフトウェア（エネルギーモニタユーティリティ 3）をパソコンにインストールする手順について説明します。

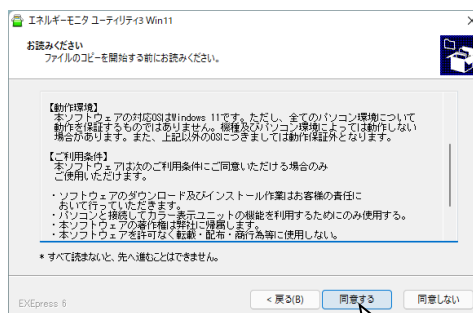
※表示ユニットとパソコンはまだ USB ケーブルで接続しないでください。

※インストールは Administrator ユーザーまたは管理者権限のあるユーザーにて行ってください。

- (1) ホームページよりダウンロードした圧縮ファイルを解凍すると、フォルダが作成されます。
このフォルダの中にある、『setup.exe』をダブルクリックしてください。右のインストールウィザード画面が表示されたら【次へ】をクリックしてください。

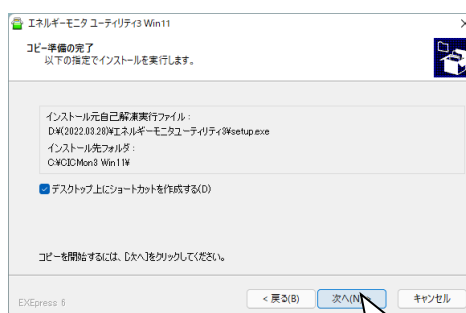


- (2) 右の画面が表示されますので、すべてをお読み頂き【同意する】をクリックしてください。



- (3) 右の画面が表示されたら、【次へ】をクリックしてください。

※デスクトップ上にショートカットを作成する場合はチェックボックス (☑) をチェックしてください。








- (4) 右の画面が表示されたら、【完了】をクリックしてください。

C ドライブに『CICMon3 Win11』フォルダが作成されます。
デスクトップにショートカットが作成されます。
また、スタートメニューに『エネルギーモニタユーティリティ 3 Win11』が作成されます。




2. ソフトウェアのインストール

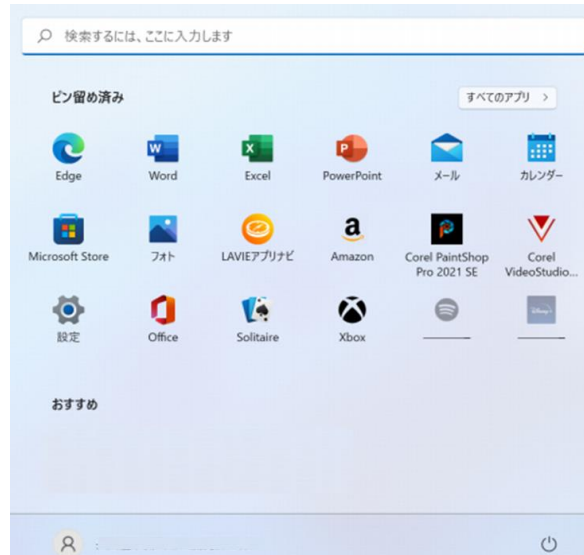
(5) (4) で作成された C ドライブの『CICMon3 Win11』フォルダには次のものが含まれます。

-  doc → 取扱説明書が入っているフォルダ
-  driver → 表示ユニットとパソコン間でUSB通信するためのUSBドライバー
-  3 EneMonUty3 → 履歴データをパソコンに転送するためのアプリケーションソフト
-  epuninst.\$\$\$ → 使用しません
-  epuninst → 使用しません

3. ドライバー署名の強制を無効にする

USB ドライバーをインストールするには「ドライバー署名の強制を無効にする」操作が必要になります。
「ドライバー署名の強制を無効にする」手順は次の通りです。

- (1) デスクトップ画面上で  (Windows キー) を押し、スタートメニューを表示させ、「設定」をクリックします。



- (2) 設定画面が表示されましたら、「システム」一覧の下へ移動します。



3. ドライバー署名の強制を無効にする

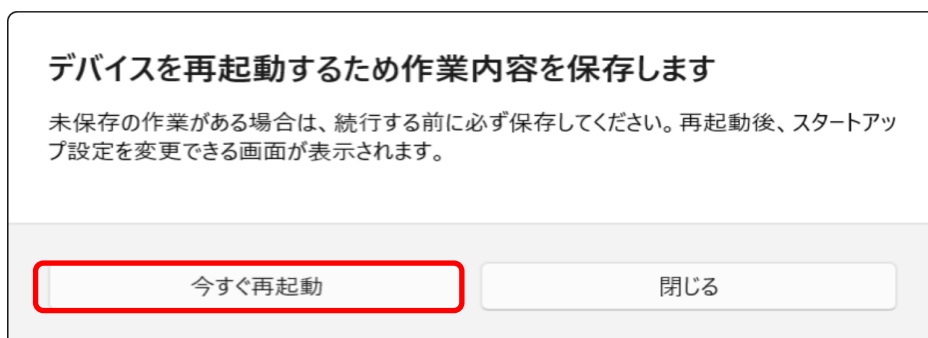
(3) 「回復」をクリックします。



(4) 回復画面が表示されましたら、「今すぐ再起動」をクリックします。

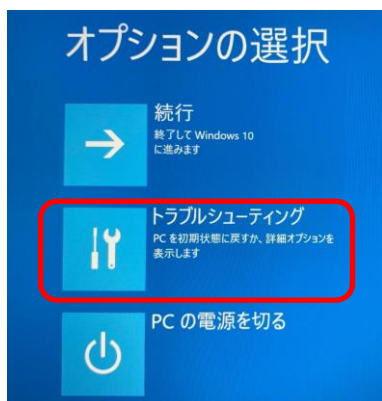


(5) 下図が表示されましたら、「今すぐ再起動」をクリックします。



3. ドライバー署名の強制を無効にする

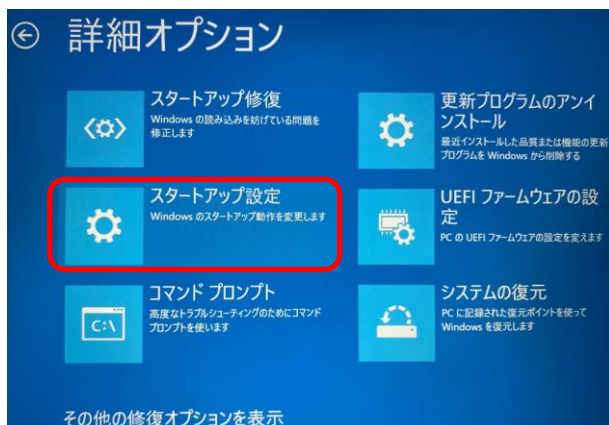
- (6) オプションの選択画面が表示されましたら、「トラブルシューティング」をクリックします。



- (7) トラブルシューティング画面上で「詳細オプション」をクリックします。

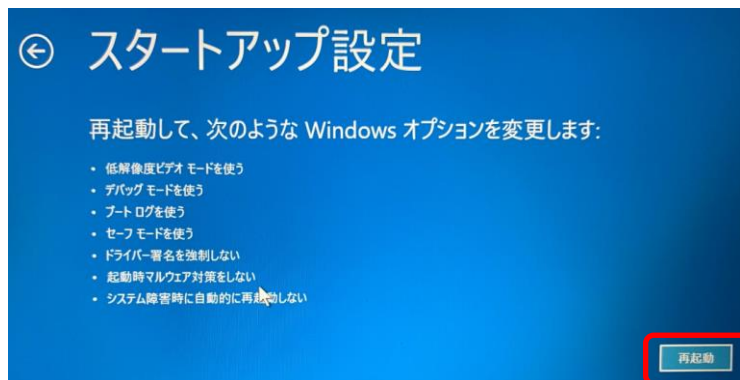


- (8) 詳細オプションの選択画面上で「スタートアップ設定」をクリックします。



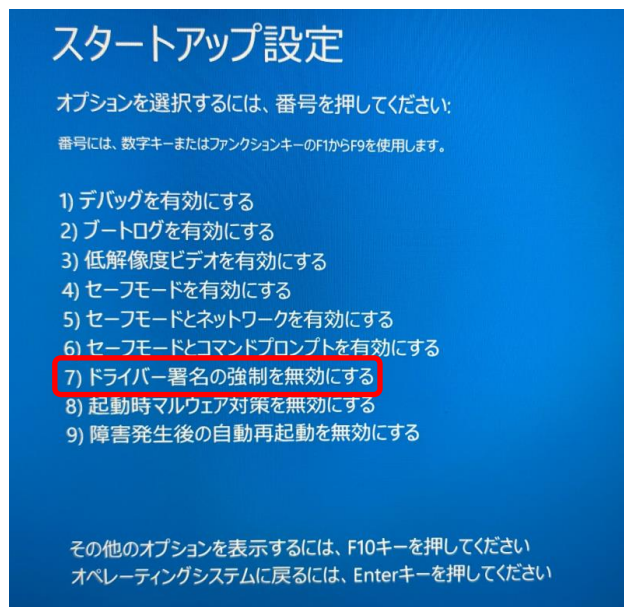
3. ドライバー署名の強制を無効にする

- (9) スタートアップ設定画面上で「再起動」をクリックします。



再起動されるまでしばらくお待ちください。

- (10) スタートアップ設定画面上で「7」キーまたは「F7」キーを押してください。



再び再起動されますので、しばらくお待ちください。

以上で「ドライバー署名の強制を無効にする」設定は完了です。


ここで行った「ドライバー署名の強制を無効にする」の設定は、パソコンを再起動すると自動で元の設定（有効）に戻ります。

4. USB ドライバーのインストールについて

USB ドライバーのインストール手順は次の通りです。

- (1) 表示ユニットとパソコンの電源が入っている状態で、表示ユニットとパソコンを USB ケーブル (A-miniB タイプ) で接続します。
USB ケーブル (A-miniB タイプ) は付属しておりません。市販品の USB ケーブル (A-miniB タイプ) をご準備ください。

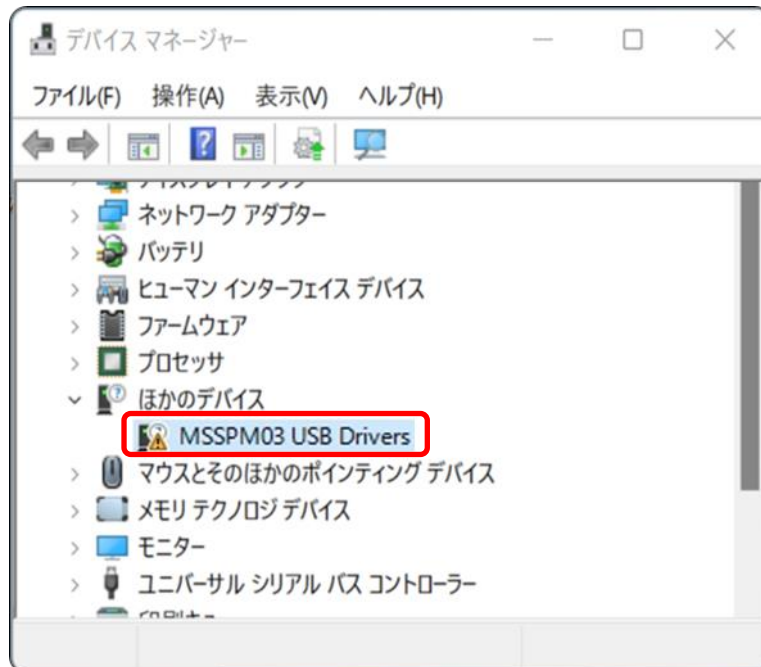


- (2) デスクトップ画面上で  (Windows キー) と「X」キーを押し、メニュー画面を表示させ、「デバイスマネージャー(M)」をクリックします。

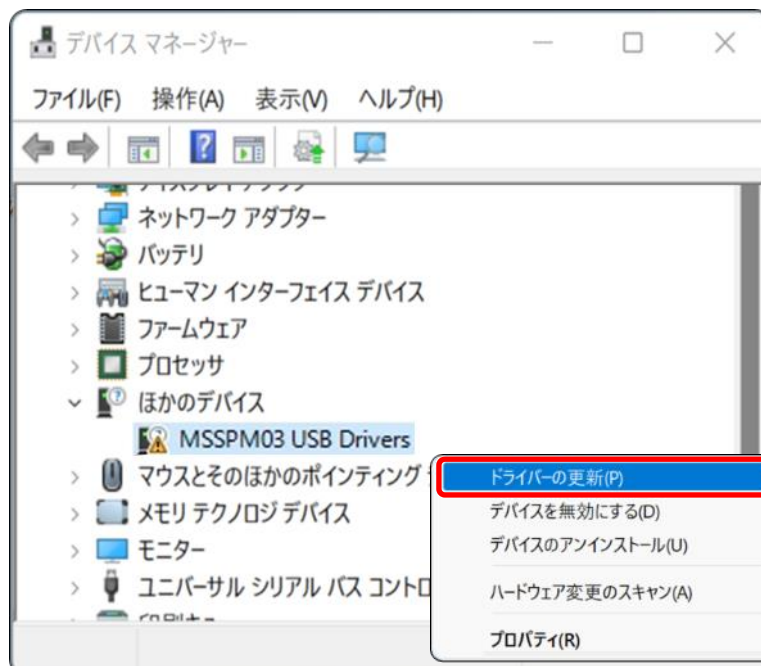


4. USB ドライバーのインストールについて

- (3) デバイスマネージャー画面が表示されましたら、「ほかのデバイス」をクリックし、「MSSPM03 USB Drivers」を右クリックします。

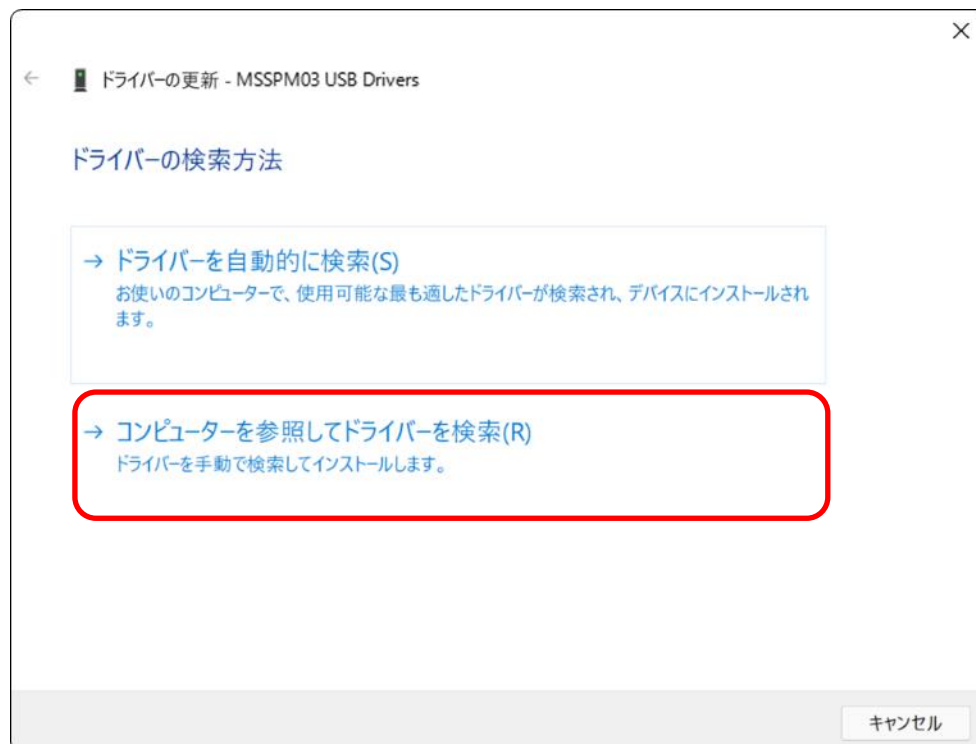


- (4) メニューウィンドウが表示されましたら、「ドライバーの更新(P)」をクリックします。

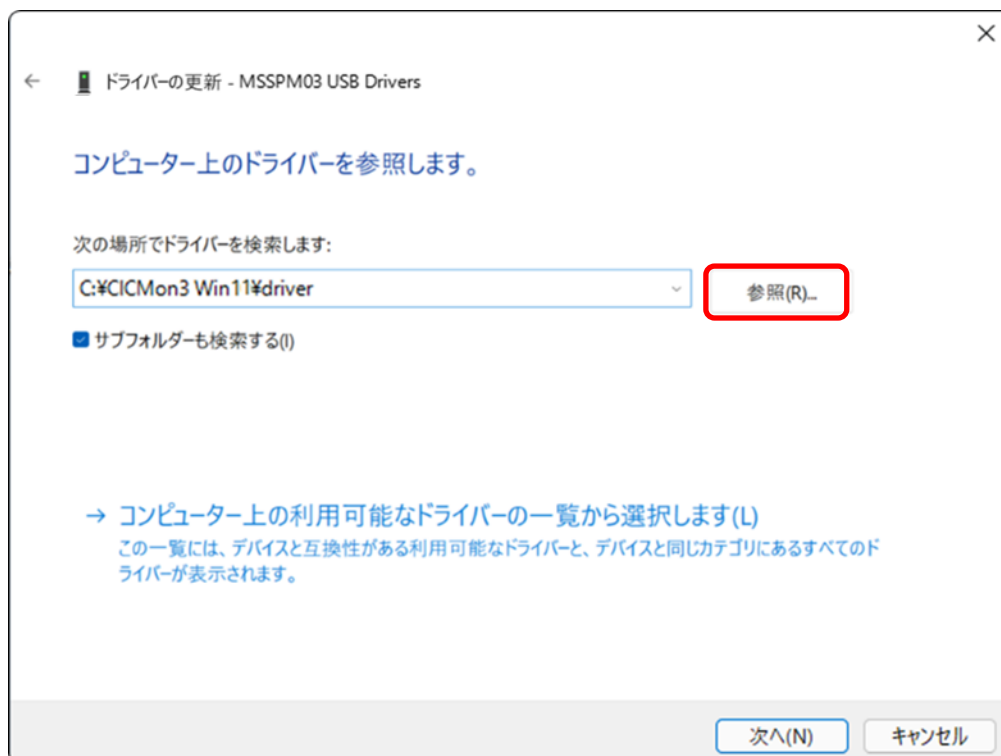


4. USB ドライバーのインストールについて

- (5) ドライバーの更新画面が表示されましたら、「コンピューターを参照してドライバーを検索(R)」をクリックします。

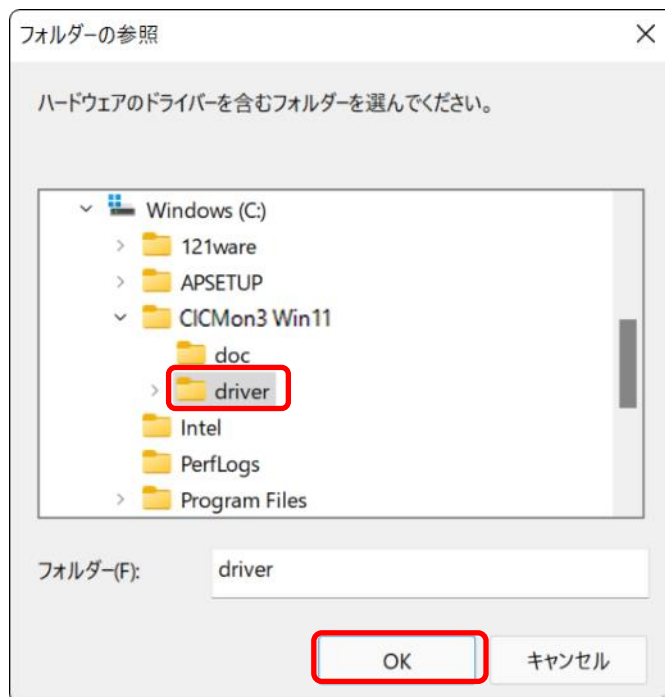


- (6) ドライバーの参照画面が表示されましたら、「参照(R)」をクリックします。



4. USB ドライバーのインストールについて

- (7) フォルダの参照画面が表示されましたら、C ドライブ内の「CICMon3 Win11」フォルダの中にある「driver」フォルダを選択し、「OK」をクリックします。

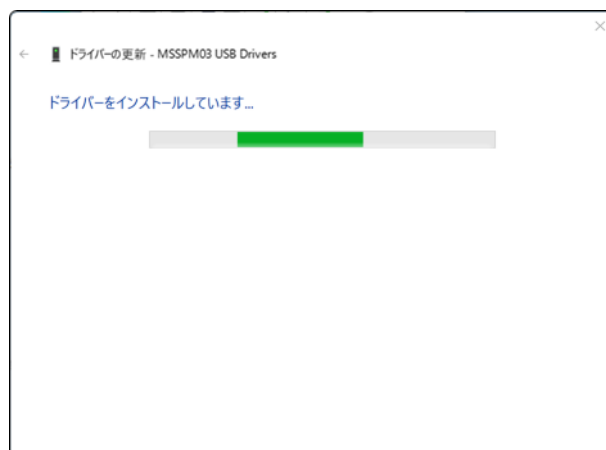
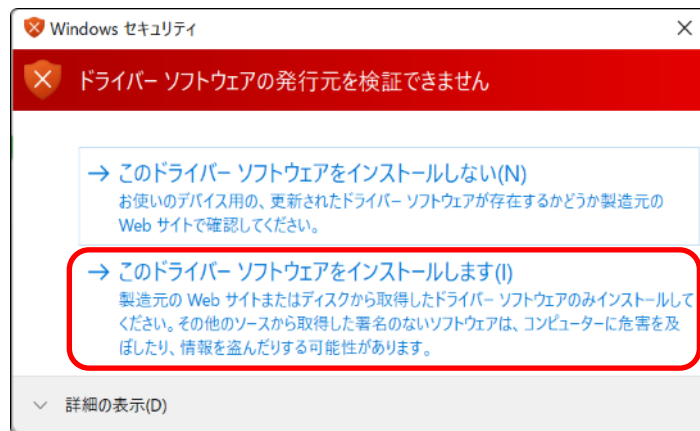


- (8) 再度ドライバーソフトウェアの参照画面が表示されましたら、「次へ(N)」をクリックします。



4. USB ドライバーのインストールについて

- (9) Windows セキュリティ画面が表示されましたら、「このドライバーソフトウェアをインストールします (I)」をクリックします。



- (10) インストール終了画面が表示されましたら、「閉じる (C)」をクリックします。



以上で USB ドライバーのインストールは完了です。

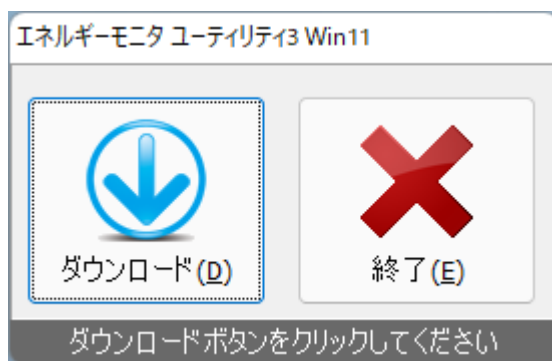
5. エネルギーモニタユーティリティ 3 の操作方法について

エネルギーモニタユーティリティ 3 の操作方法について説明します。

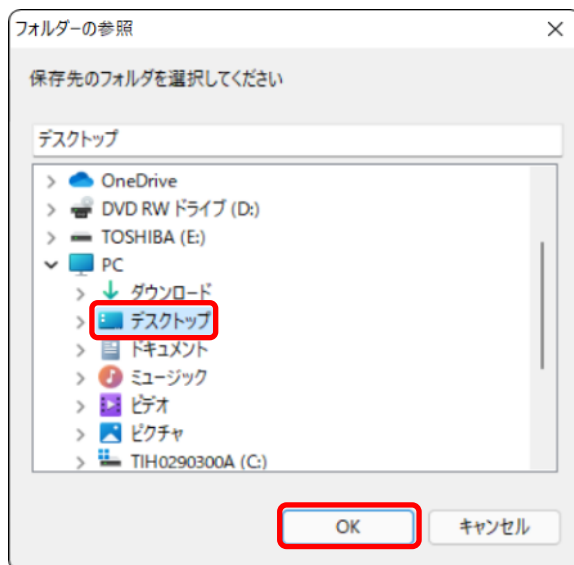
- (1) C ドライブの『CICMon3 Win11』フォルダ内にある「EneMonUty3」をクリックします。
インストール時にデスクトップ上にショートカットを作成している場合は「エネルギーモニタユーティリティ 3 Win11」をクリックします。



- (2) 操作画面が表示されたら「ダウンロード(D)」をクリックします。

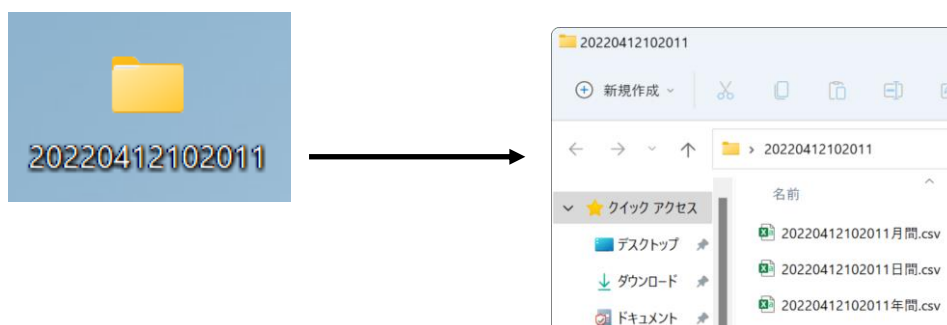


- (3) 履歴データの保存先を選択します。「OK」をクリックすると履歴データが保存されます。



5. エネルギーモニタユーティリティ 3 の操作方法について

- (4) 指定した場所にフォルダが保存されます。フォルダ名はダウンロードした時の日時です。
(例：2022 年 4 月 12 日 10 時 20 分 11 秒)

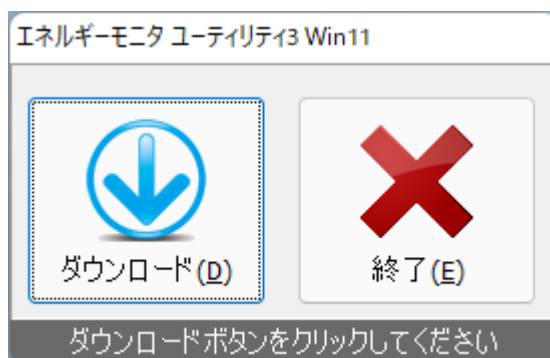


フォルダの中には次の 3 つの CSV ファイルが入っています。

	ファイル名	データ記録間隔	データ範囲
日間データ	年+月+日+時刻+日間.csv	1 時間	3 2 日間
月間データ	年+月+日+時刻+月間.csv	1 日間	1 3 ヶ月間
年間データ	年+月+日+時刻+年間.csv	1 ヶ月間	1 0 年間

CSV ファイルは表計算ソフト（Excel）で開くことが出来ます。

- (5) 終了する場合は「終了(E)」をクリックします。




6. アンインストール方法について

エネルギーモニタユーティリティ 3 を使用しなくなった場合などに、パソコンから USB ドライバーおよびエネルギーモニタユーティリティをアンインストール（削除）することが出来ます。

6-1. USB ドライバーのアンインストールについて

- (1) パソコンと表示ユニットを USB ケーブル (A-miniB タイプ) で接続した状態にしてください。
USB ケーブル (A-miniB タイプ) は付属しておりません。市販品の USB ケーブル (A-miniB タイプ) をご準備ください。

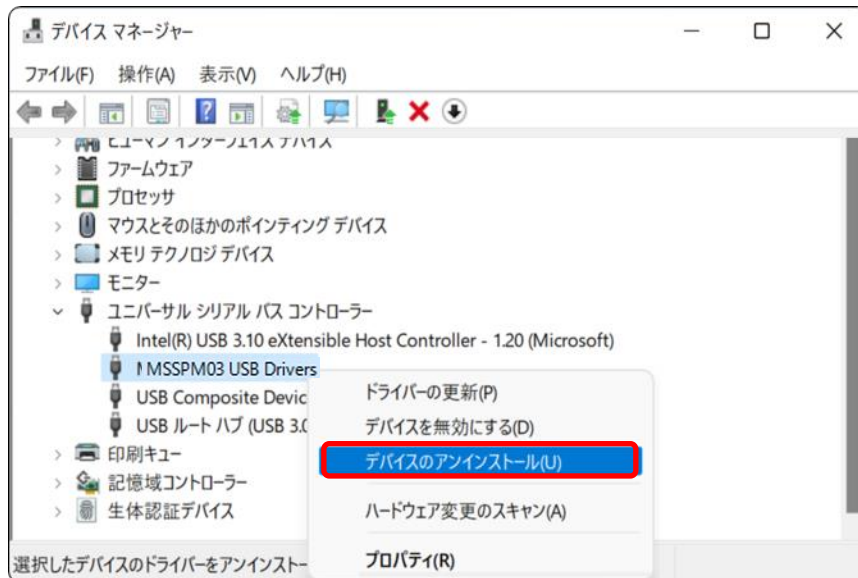


- (2) デスクトップ画面上で  (Windows キー) と「X」キーを押し、メニュー画面を表示させ「デバイスマネージャー(M)」をクリックします。



6. アンインストール方法について

- (3) デバイスマネージャー画面が表示されましたら、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の中にある「MSSPM03 USB Drivers」を右クリックし、「デバイスのアンインストール(U)」をクリックします。



6. アンインストール方法について


- (4) デバイスのアンインストールの確認画面が表示されたら、「このデバイスのドライバーを削除しようとした。」にチェックし、「アンインストール」をクリックします。

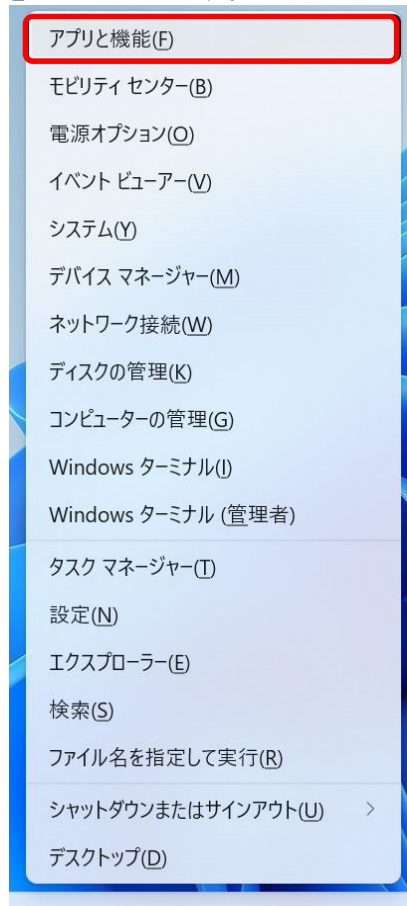


以上で USB ドライバのアンインストールは完了です。

6. アンインストール方法について

6-2. ソフトウェアのアンインストールについて

- (1) デスクトップ画面上で  (Windows キー) と「X」キーを押し、メニュー画面を表示させ、「アプリと機能(F)」をクリックします。



- (2) 「アプリと機能(F)」画面を表示させ、「エネルギーモニタユーティリティ 3 Win11」を選択しアンインストールを実行します。

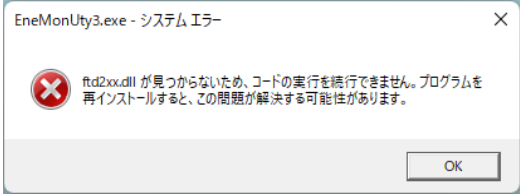
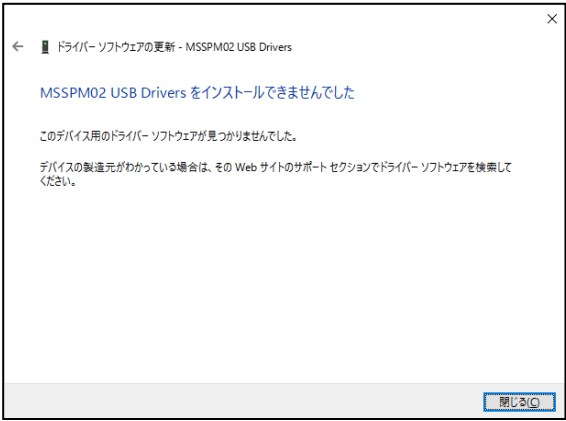



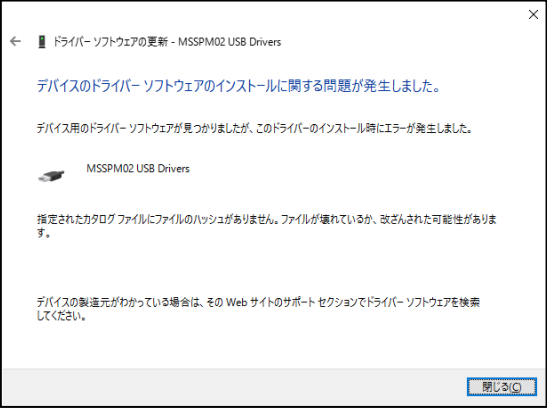


以上でエネルギーモニタユーティリティ 3 のアンインストールは完了です。

7. トラブルシューティング

(1)	次の画面が表示される。 	エネルギーモニタユーティリティ 3 を起動しているときに、再度エネルギーモニタユーティリティ 3 を起動すると表示されます。
(2)	次の画面が表示される。 	① 表示ユニットの電源が OFF のときや異常発生時に、エネルギーモニタユーティリティ 3 の【ダウンロード】をクリックすると表示されます。 ② パソコンと表示ユニット本体が USB ケーブルで接続されていないときに、エネルギーモニタユーティリティ 3 の【ダウンロード】をクリックすると表示されます。
(3)	次の画面が表示される。 	① 表示ユニットがスプラッシュ画面表示中にエネルギーモニタユーティリティ 3 の【ダウンロード】をクリックすると表示されます。 ② エラー画面中に、エネルギーモニタユーティリティ 3 の【ダウンロード】をクリックすると表示されます。
(4)	次の画面が表示される。 	エネルギーモニタユーティリティ 3 の【ダウンロード】をクリックした後、ファイルの保存先を「DVD-RW ドライブ」などファイルが保存できない場所を選択して【OK】ボタンをクリックすると表示されます。
(5)	USB ドライバーがインストールできない。 USB ケーブルを差し込んでもインストール画面が表示されない。	USB ドライバーのインストール画面が表示されない場合は、パソコン側の USB ケーブルをパソコンの別の USB コネクタに差し込んでください。改善されない場合はパソコンを再起動してください。
(6)	USB ドライバーをインストールしたのに再度インストール画面が表示された。	最初にインストールした際のパソコン側の USB コネクタとは別の USB コネクタに差し込んだ場合、再度インストール画面が表示されます。 インストールを行った USB コネクタにケーブルを差し込んでください。

7. トラブルシューティング

(7)		<p>USB ドライバーをインストールせずにエネルギーモニターユーティリティ 3 を起動しようとすると表示されます。USB ドライバーをインストールしてください。</p>
(8)	<p>『setup.exe』を実行後、デスクトップにショートカットアイコンが作成されない。</p>	<p>Administrator ユーザーまたは管理者権限のあるユーザーでログインしてください。</p>
(9)	<p>「MSSPM03 USB Drivers をインストールできませんでした」と表示される。</p> 	<p>ご使用の表示ユニットとエネルギーモニターユーティリティのソフトが異なっている可能性があります。表示ユニットの形式とエネルギーモニターユーティリティのバージョンをご確認ください。</p> <p>MCS-D01 の場合 エネルギーモニターユーティリティ </p> <p>MCS-D02 の場合 エネルギーモニターユーティリティ 2 </p> <p>MCS-D03 の場合 エネルギーモニターユーティリティ 3 </p> <p>※表示ユニットの品番は本体背面の銘板シールに印字されています。</p>
(10)	<p>「デバイスのドライバーソフトウェアのインストールに関する問題が発生しました。」と表示される。</p> 	<p>USB ドライバーをインストールするには、「ドライバー署名の強制を無効にする」操作を行う必要があります (5 ページ参照)。</p>

お客さま相談窓口 全国どこからでもおかけいただけます。

0120-652-338

受付時間：平日 9：00～17：00

※土曜・日曜・祝祭日・社内休日・年末年始（12月30日～1月4日）を除く

- ・お客さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ・ご相談、ご依頼いただいた内容によってはメンテナンス、サービスのために個人情報を提供し対応させていただきます。